

2021年12月10日

【無料オンラインセミナーの参加者募集】

申込締め切り：12月18日（土）14:00

「東洋大学オリンピック・パラリンピック特別プロジェクト研究助成」
ライフデザイン学部 研究実践報告会

「幼児期の障がい理解教育の実践 ー園における研究実践を振り返ってー」

2021年12月18日（土）14:00～16:30

東洋大学（東京都文京区／学長 矢口悦子）は、どなたでも参加いただける無料オンラインセミナー「幼児期の障がい理解教育の実践 ー園における研究実践を振り返ってー」を12月18日（土）に開催します。

○本リリースのポイント

- ・無料オンラインセミナーの参加者を募集
- ・セミナー内容は、乳幼児期から障がいへの理解を深めるための教育
- ・保育園や幼稚園で実践したことによる“現場の声”を聞くことができる

労働人口の減少など、多くの危機を抱える日本にとって、ダイバーシティの実現は大きな課題です。次代の日本を担う子どもたちに向け、多様性の理解をどのような言葉や行動で示していくべきなのでしょうか。

この課題に対し、東洋大学では「ダイバーシティ実現に向けた幼児期からの教育プログラムの開発」と題し、障がい者スポーツを活用した障がい理解教育として保育園や幼稚園向けのプロジェクトを進めています。このたび、プロジェクトの成果を学外の方にも知っていただくオンラインによる報告会を開催いたします。報告会は、研究代表者であるライフデザイン学部生活支援学科の南野奈津子教授を中心に行い、参加者との意見交換の時間も設けます。

●オンラインセミナー「幼児期の障がい理解教育の実践 ー園における研究実践を振り返ってー」

日時： 12月18日（土）14:00～16:30

実施形式： オンラインによるライブ配信 ※参加無料

申込先： 以下のGoogleフォームから12月18日（土）14:00までにお申し込みください。

https://docs.google.com/forms/d/15FbQB-xS-CIMQD1DZD-JepLzLJWjTwL3YiF1vZeTJG8/viewform?edit_requested=true

内容： 欧米における障がい理解教育の動向

内田千春（東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科子ども支援学専攻 教授）

東洋大学における幼児期からの障がい理解教育に係るプロジェクト研究

南野奈津子（東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科子ども支援学専攻 教授）

幼児期の障がい理解教育の実践ー協力園での保育実践を振り返ってー

○実践研究の概要

・嶋崎博嗣（東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科子ども支援学専攻 教授）

○協力園での実践・子どもたちの声

・近藤鉄矢氏（滋賀短期大学付属幼稚園教諭）・田中敏也氏（福岡市大浜保育園園長）

○教材作成協力者の声～音声録画～

・飯田愉生氏、鹿田千尋氏、川村夏生氏、大森香奈氏（現保育者）

意見交換 ー障がい理解教育の実践に向けてー

司会：中原美恵（東洋大学）

※セミナー登壇者への取材をご希望の場合は、以下のお問い合わせ先にご一報ください。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

東洋大学PR事務局（電通PRC内） 担当：上運天

MAIL：toyo@group.dentsuprc.co.jp TEL：080-3123-3919